



2024年4月1日

各 位

会 社 名 株式会社フュートレック
代表者名 代表取締役社長 西田 明弘
(コード2468 東証スタンダード市場)
問合せ先 管理部長 秦 真一郎
(TEL 06-4806-3112)

不正アクセス発生による社内システム障害に関する調査報告のお知らせ

当社は、当社ホームページにおいて2024年3月12日に「社内システム障害の発生に関するお詫び」を、また2024年3月13日に「不正アクセス発生による社内システム障害に関するお詫び(第2報)」を公表いたしましたとおり、当社の一部サーバ等の機器が外部から不正アクセスを受けたことを確認いたしました。

現在も調査及び復旧作業を継続しておりますが、現時点で判明している事実関係及び当社の対応について、以下のとおりお知らせいたします。

お客様をはじめ関係者の皆様には大変なご迷惑、ご心配をおかけしておりますことを、深くお詫び申し上げます。

記

1. 発覚の経緯と当社の対応

3月11日 当社社内システムに障害が発生したことを確認しましたため、社内ネットワークの遮断等の対応を行いました。また、外部専門家等と共に原因や影響範囲についての調査を開始し、同時にお客様に提供している商用ネットワーク(本番環境)に対する確認を行いました。

3月12日午後6時頃 調査により、当社の一部サーバ等の機器が外部から不正アクセスを受けたことを確認いたしましたため、社内の対策本部を設置及び警察等の関係機関への届出を行いました。

3月18日以降 機器の安全性の確認、及び暫定対策を実施した環境から順次社内の機器及びネットワークを復旧しております。

3月27日 外部専門調査会社からフォレンジック調査報告(※)を受けました。

(※)フォレンジック調査とは、コンピュータ等の電子機器に残る記録の証拠保全や調査、分析を行う手段や技術のことです。

2. フォレンジック調査及びこれまでの調査により判明した事実

外部専門調査会社によるフォレンジック調査の結果、ランサムウェアが実行されていること及び当社のサーバ内のデータが外部に流出した可能性があることが確認されました。現時点では、このデータの内容についての特定はできておりません。引き続き調査を進めてまいります。また、調査の範囲において、3月9日に最初の外部からの不正なアクセスがあったことを確認しております。

これまでの社内調査の結果、当社がお客様に対して提供しております商用ネットワーク(本番環境)に対しては、不正なアクセスは確認されております。

3. 今後の対応

この度の不正なアクセス被害により、お客様をはじめ関係者の皆様には多大なご迷惑をお掛けいたしましたことを深く受け止め、引き続き外部専門家のアドバイスを受けながら、セキュリティ対策の強化を図ると共に、被害の全容解明に向け取り組んでまいります。

また、当社が提供しておりますネットワークサービス等につきましては、安全性を確認の上、段階的な復旧を進めておりますが、完全な復旧にはまだ少し日数を要する見込みです。状況に進展ございましたらお知らせいたします。

なお、本件が、当社 2024 年 3 月期連結業績に与える影響については、現在精査中です。今後、開示すべき事項が生じた場合には、速やかにお知らせいたします。

以上